

増刊

実験医学増刊2022年Vol. 40 No. 2

骨格筋研究

代謝・運動を解き明かし超高齢社会に挑む

(仮題)

編集／藤井宣晴（東京都立大学大学院人間健康科学研究科）

関連キーワード・技術

- ◆ 運動 ◆ マイオカイン ◆ 脂質代謝 ◆ 糖代謝 ◆ 免疫 ◆ ミトコンドリア
- ◆ サテライト細胞 ◆ 老化 ◆ 酸化ストレス ◆ 廃用性筋萎縮 ◆ マッサージ
- ◆ オミクス解析 ◆ イメージング ◆ エピゲノム ◆ 臓器連関

人体において最大の大きさを占める臓器「骨格筋」の研究が近年注目されています。運動器としての機能のみならず、代謝臓器や内分泌器官としての役割が次々と明らかになっており、超高齢社会に挑む切り口として広い分野の研究者が着目しています。小誌月刊2014年6月号にてその萌芽を特集しましたが、その後の研究の進展を総覧できる増刊号を、この度満を持して企画し、第一線の先生方にご寄稿をお願いしました。生命科学・医学の基礎研究者のみならず、製薬企業研究者、リハビリテーション関連の医療従事者など幅広い読者層にお届けすることをめざします。

本書へのご出稿のポイント

- 医学系学会でも注目される学際的なテーマ！

第56回糖尿病学の進歩（2022年2月25日～）、第119回日本内科学会総会・講演会（2022年4月15日～）、第65回日本糖尿病学会年次学術集会（2022年5月12日～）で注目

広告料金表

ページ広告

掲載面	刷色	スペース	掲載料金
表紙4	4色	1P	330,000
表紙3	4色	1P	220,000
	1色	1P	165,000
表紙2	4色	1P	275,000
	1色	1P	187,000
中付 [※] (記事中)	4色	1P	165,000
	1色	1P	121,000
後付	4色	1P	165,000
	4色(ブリード)	1P	181,500
	1色	1P	99,000
差込	1色	1/2P	60,500
		1枚	220,000

※写真修正・図案・版下・製版等は実費をいただきます
 ※ご掲載の頁をご指定される場合は、一割増の料金を申し受けます
 ※ご掲載の頁をご指定される場合、各箇所につき1頁まで(先着1社)
 ※表示価格は10%税込の価格です

発行概要

- 発行部数 8000部
- 発行日 2022年 1月 20日 (木) 発行予定
- 広告申込概要 (B5判オフセット印刷)
 - 申込締切日 2021年 11月 29日 (月)
 - 原稿締切日 2021年 12月 6日 (月)

※日程は変更になる場合がございます
 ※広告の掲載内容を確認させていただく場合がございます

【モノクロ広告】データ

1頁……天地 220 mm × 左右 150 mm

1/2頁……天地 105 mm × 左右 150 mm

【カラー広告】データ

1頁……天地 220 mm × 左右 150 mm

ブリード版……天地 257 mm × 左右 182 mm

表紙4……天地 192 mm × 左右 150 mm

表紙4ブリード……天地 202 mm × 左右 160 mm

※入稿形式 : Adobe Illustrator

使用したOSとソフトのバージョンをご明記下さい。データは必ずアウトライン化して下さい

【発行元】

株式会社 羊土社
 〒101-0052
 東京都千代田区
 神田小川町2-5-1
 TEL: 03-5282-1211
 FAX: 03-5282-1212
 URL:
 www.yodosha.co.jp/

【広告総代理店】

株式会社 エー・イー企画
 〒101-0003
 東京都千代田区
 一ツ橋2-4-4
 一ツ橋別館4F
 TEL: 03-3230-2744
 FAX: 03-3230-2479
 E-mail:
 adinfo@aeplan.co.jp

広告掲載申込書

年 月 日

下記の通り、「実験医学増刊2022年 (Vol. 40 No. 2) 骨格筋研究」に広告掲載致します。

貴社名 : _____ TEL : _____ FAX : _____

所在地 : 〒 _____

担当者名 : _____ 所属 : _____ E-mail : _____

掲載場所 : _____ 頁 / 枚 _____ 掲載料金 : _____

支払方法 : _____ 支払日 : _____

- 序文 藤井宣晴（東京都立大学大学院人間健康科学研究科）
概論 シン・骨格筋ワールド： 藤井宣晴（東京都立大学大学院人間健康科学研究科）

第1章 骨格筋の代謝調節を支える機序

- 1) 超高齢社会に必要な骨格筋の代謝調節研究—現状と近未来の展開
坂本 啓（Novo Nordisk Foundation Center for Basic Metabolic Research, University of Copenhagen）
- 2) 骨格筋の糖代謝 林 達也（京都大学大学院人間・環境学研究科）
- 3) 骨格筋の脂質代謝 三浦進司（静岡県立大学食品栄養科学部）
- 4) 骨格筋のタンパク質代謝 北浦靖之（名古屋大学大学院生命農学研究科）
- 5) 骨格筋の乳酸代謝—最新の乳酸事情 八田秀雄（東京大学大学院総合文化研究科）

第2章 骨格筋機能を変容させる外部/内部環境因子

- 1) 筋サテライト細胞の血管ニッチと筋再生の分子機構
朝倉 淳（Department of Neurology, University of Minnesota Medical School）
- 2) 細胞膜の品質管理と骨格筋機能 原 雄二（静岡県立大学薬学研究院）
- 3) 骨格筋代謝の可塑性の分子基盤 小野悠介（熊本大学発生医学研究所）
- 4) グルコース濃度がサテライト細胞の増殖能におよぼす影響
古市泰郎（東京都立大学人間健康科学研究科）

第3章 個体の老化を支配する骨格筋の老化の抑制

- 1) 骨格筋の酸化ストレスと老化 清水孝彦（国立長寿医療研究センター研究所）
- 2) 運動による骨格筋細胞の老化防止の機序 千見寺貴子（北海道大学大学院保健科学研究科）
- 3) サルコペニア病態におけるサテライト細胞の加齢性変化の寄与
松崎京子（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）

第4章 骨格筋の肥大と萎縮

- 1) 廃用性筋萎縮の機序とその予防 二川 健（徳島大学大学院医歯薬学研究部）
- 2) 骨格筋萎縮と運動・栄養 亀井康富（京都府立大学大学院生命環境科学研究科）
- 3) 骨格筋肥大のメカニズム 藤田 聡（立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科）
- 4) 培養骨格筋細胞の収縮力評価—筋機能の定量的評価を創薬や身体トレーニングの開発につなげる
眞鍋康子（東京都立大学人間健康科学研究科）

第5章 骨格筋の秘めた特徴を捉える新手法

- 1) 筋細胞応答の細胞間変動（ばらつき）が有する生理的意義の抽出
黒田真也（東京大学大学院理学系研究科）
- 2) 収縮時の筋細胞内 ATP 動態の捕捉
山本正道（京都大学大学院医学研究科）
- 3) 骨格筋研究のための遺伝子組み換えマウスの現状とこれから
北嶋康雄（広島大学大学院医系科学研究科）
- 4) 筋収縮時のペントースリン酸経路を解析するトランスオミックス
星野太佑（電気通信大学基盤理工学専攻）

第6章 骨格筋と運動の新たな関係

- 1) 異なる筋収縮様式がもたらす健康促進/疾病予防の効果
野坂和則（School of Medical and Health Science, Edith Cowan University）
- 2) メカニカルストレスが身体不活動で生じる脳・骨格筋の慢性炎症を抑制する分子機構
澤田泰宏（国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能障害研究部）
- 3) 運動による骨格筋のミトコンドリア代謝機能の亢進と健康促進に対する意義
増田和実（金沢大学人間社会学域人間科学系）
- 4) 妊婦の運動が生まれくる子供の健康を向上させる効果
楠山譲二（東北大学学際科学フロンティア研究所）

第7章 骨格筋と他臓器の連関

- 1) 骨格筋と他臓器の運動による連関
大内乗有（名古屋大学大学院医学系研究科）
- 2) 好中球が骨格筋の代謝および運動能力におよぼす作用—免疫機能との連関
神崎 展（東北大学大学院医工学研究科）
- 3) 骨格筋と腱の相互作用—超高齢社会に必要なパターンニング研究
乾 雅史（明治大学農学部）
- 4) マイオカイン研究が目指すもの
藤井宣晴（東京都立大学人間健康科学研究科）